## 2025年10月1日(水) オキナワグラフ 2025年10月号(59) 地域社会の発展に貢献 土地連が19団体に寄付金贈呈

福祉協議会の嘉陽孝治常務理事が 金として積み立て、その利息を奨学 動に少しでもお役に立てれば幸いで まっている。本寄付金が皆さまの活 ずつ寄付先を増やしてきた。昨今は 成12年度から寄付を開始し、少し 金贈呈式を行った。照屋会長は「平 沖縄こどもの未来県民会議、沖縄県 おきなわ子ども未来ネットワーク、 オリンピックス日本・沖縄、琉球大 議会と5町村の育英会、スペシャル 八重瀬町、久米島町の各社会福祉協 贈呈先は国頭村、読谷村、北中城村、 ただく」と謝辞を述べた。その他の の推進のために有効に活用させてい 会のご芳志に沿うべく社会福祉活動 えで大変心強い。貴重なご浄財は貴 ることは、私どもが活動していくう ていく」と誓い、続いて沖縄県社会 の沖縄県を担う優秀な人材を育成し 金として活用する。これからも明日 江洲隆理事長が「寄付金は財団の基 沖縄県国際交流・人材育成財団の上 れ寄付金を贈呈。受領者を代表して す」とあいさつし、19団体にそれぞ 寄付に対する会員や役員の関心も高 「社会福祉にご理解ご支援いただけ 沖縄被害者支援ゆいセンター、

成県民会議の19団体で、寄付金総額成県民会議の19団体で、寄付金総額の解決が地域社会の発展に重要であるとの観点から、2000年より各るとの観点から、2000年より各

19日、北谷町の土地連会館で人材育

会(土地連、照屋清秀会長)は9月

(一社)沖縄県軍用地等地主会連合

成・社会福祉に関わる団体への寄付

地域社会の発展に貢献

手をつなぐ育成会、沖縄県青少年育

土地連が19団体に寄付金贈呈



寄付金を贈呈する照屋会長(左)



贈呈式終了後の記念撮影